

基幹系システム機器等賃貸借 仕様書

令和 7 年 1 月
那須烏山市

目次

1. 総則	3
1.1 本事業の目的	3
1.2 調達仕様書	3
1.3 調達品目	3
1.4 納入期限	3
1.5 積算範囲	3
1.6 問い合わせについて	3
1.7 その他	4
2. 責任範囲	5
2.1 委託範囲	5
2.2 対象拠点	5
3. 調達機器	6
3.1 調達機器の前提条件	6
3.2 調達機器の特性	6
3.3 調達機器一覧	6
3.4 機器調達仕様	6
3.5 機器の納入	6
4. 構築要件	7
4.1 サーバ機器構築作業	7
4.1.1 サーバ構築要件	7
4.2 ネットワーク機器構築作業	9
4.2.1 ネットワーク機器構築要件	9
4.3 端末構築作業	9
4.3.1 端末構築要件	9
4.4 その他付帯作業	10
5. 成果物	11
5.1 工程	11
5.2 成果物	11
5.3 その他	11
6. 検査	12
6.1 検査種別及び範囲	12

1. 総則

1.1 本事業の目的

現在、本市で稼働している基幹系システム機器等については、導入後 5 年以上が経過し、更新時期を迎えている。また、令和 7 年 10 月 1 日より、標準準拠システムへ移行し稼働を開始させる予定である。本事業は、基幹系システム機器等で使用するハードウェア・ライセンスの調達を目的とする。

1.2 調達仕様書

本書は、本事業で導入する基幹系システム機器一式（構築作業・ソフトウェア・一部ライセンス等含む。）の調達仕様書である。機器の納入及び設定・搬入等の構築作業については、標準準拠システム構築事業者である、(株) TKC にて実施するため、(株) TKC より構築作業の見積りを徴取し、リース費用に含めるものとする。

1.3 調達品目

基幹系システム機器等一式

1.4 納入期限

令和 7 年 5 月 30 日（金）限り

1.5 積算範囲

本事業は、以下の条件により費用の総額を積算する。

- (1) 機器、ソフトウェア（ライセンス費用を含む。）及び付属品等の費用を含めること。
- (2) リース期間は令和 7 年 6 月 1 日から令和 12 年 5 月 31 日までの 60 か月とする。

- (2) 調達機器はリース契約とし、次のものについて積算すること。

ア 「1.4 納入期限」、「3.3 調達機器一覧」及び別紙を考慮した上でリース使用料を含めた金額で積算すること。

イ ハードウェアやソフトウェアの初年度に係る購入費用

ウ 5 年間の保守付きの製品

エ 構築作業等

※ 年度更新する保守契約等についてはリース契約範囲外とする。

- (3) リース満了後、製品は返却することを前提に費用を積算すること。
- (4) 現行機器の撤去及び廃棄費用を含めること。

1.6 問い合わせについて

本事業の仕様に関する問合せは、令和 7 年 1 月 28 日（火）午後 5 時までに電子メールを

利用して行うこと。(※入札参加申請期限：令和7年1月28日（火）午後5時まで)

回答は、本市で取りまとめた上で令和7年1月29日（水）午後3時に入札参加申請のあった全ての事業者にも BCC メールにて通知する。

本事業の問合せに係る質問者については非公開とする。

問合せ先は、以下のとおりとする。

【担当課】 那須烏山市 市民課 市民窓口グループ

【E-mail】 shimin@city.nasukarasuyama.lg.jp

【件 名】 基幹系システム機器等賃貸借に係る問合せについて

1.7その他

- (1)入札参加申請書を提出する際に併せて応札仕様書を提出し、調達品目の確認を受けること。
- (2)その他本仕様書の定めのないものは本市と協議の上、決定すること。

2. 責任範囲

2.1 委託範囲

本事業で委託する内容は、以下のとおりとする。

- (1) 本仕様書に記載される機器の調達
- (2) 調達機器の梱包物の破棄

調達機器の機能及び要件は、「3.調達機器」を参照すること。

- (3) 既存機器等の回収

既設機器等を回収し、本市が指定した場所に回収すること。

- (4) 既存機器等のデータ消去

回収した既設機器等は記憶媒体を物理的破壊し、データ消去証明書を発行すること。

- (5) 既存保守業者との業務連携作業

既存システムや既存機器等の設定変更作業が生じる場合は、庁内ネットワーク保守事業者及び既存システム事業者から見積りを徴取し、受託事業者が費用の支払いをすること。想定される作業については、「4.構築要件」を参照すること。

2.2 対象拠点

本事業で構築するシステムを利用する拠点は以下のとおり。

拠点名	住所
烏山庁舎	那須烏山市中央 1-1-1
南那須庁舎	那須烏山市大金 240
保健福祉センター	那須烏山市田野倉 85-1
水道庁舎	那須烏山市城東 18-3

3. 調達機器

3.1 調達機器の前提条件

本事業において調達対象となる機器の前提条件は、以下のとおりとする。

- (1) 本仕様書に記載される調達物品の技術的要件は全て必須の事項であり、対象となる機器のスペックに関しては記載されている仕様を満たした機器の選定を行うこと。
- (2) 必須の事項は、本市が必要とする最低限の要求要件を示しており、機器性能がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には、選定業者の責任において仕様に合致するものに交換すること。
- (3) 機器及びソフトウェアは見積時点で原則として製品化されていること。

3.2 調達機器の特性

本事業において調達対象となる機器の特性要件は、以下のとおりとする。

- (1) オンライン等の通信販売又はPC ショップで製作販売されるBTO製品は不可とする。
また、過去に第三者が利用したものや販売済み製品ではなく、新品の製品を調達し納入すること。

3.3 調達機器一覧

本事業における調達機器は別紙「調達機器一覧」のとおりとするが、当該一覧は参考機種とし、記載されている機種の仕様を満たした機器の選定を行うこと。

3.4 機器調達仕様

別紙「調達機器一覧」で示した機器またはソフトについて、詳細な仕様を別紙に記載する。

3.5 機器の納入

本事業において調達した機器は、構築事業者である（株）TKCが指定する場所に納入すること。

4.構築要件

4.1 サーバ機器構築作業

本市で現在稼働中の以下の機能を構築すること。なお、構築作業は（株）TKC で実施する。また、個人番号利用事務系ネットワーク配下で稼働させ、仮想化基盤上で動作させること。

- (1)資産管理
- (2)プリンタサーバ
- (3)照会発行サーバ
- (4)コンビニ交付管理サーバ
- (5)ファイルサーバ
- (6)戸籍システム

それぞれの機能要件については、以下に記載する。

4.1.1 サーバ構築要件

(1)資産管理

職員端末のリモート操作やログ管理、アプリケーションの配布等を行う。

〔構築要件〕

- ア 仮想化基盤上で動作させること。
- イ Windows Server 2022 で動作させること。
- ウ SKYSEA Client View を稼働させること。
- エ リモート操作、ログ管理を行えるように設定を行うこと。
- オ デバイス制限を設定し、本市が指定した外部媒体のみ使用できるように設定を行うこと。
- カ 本市が指定する端末を管理端末とし、当該端末からリモート操作等が可能になるように設定すること。

〔移行要件〕

- ア 既存のサーバを調査し、設定を移行すること。
- イ 現在収容されている端末を新サーバにすべて移行すること。また、端末のエージェントのバージョンアップを実施すること。
- ウ 端末に影響がないように移行を行うこと。

(2)プリンタサーバ

〔構築要件〕

- ア 本件で調達する仮想サーバにプリンタ管理の仕組みを構築すること。
- イ 構築にあたり、セットアップ、環境設定、ネットワーク設定などの作業を本市と

協議し実施すること。

ウ サーバの障害時に運用が行えるよう冗長化の設定を行うこと。

(3)照会発行サーバ

〔構築要件〕

ア 本件で調達する仮想サーバに業務連携、災害時業務継続の仕組みを構築すること。

イ 構築にあたり、セットアップ、環境設定、ネットワーク設定などの作業を本市と協議し、実施すること。

(4)業務連携サーバ

〔構築要件〕

ア 業務連携について、以下の記載のとおり標準化移行後環境でのデータ連携の仕組みを構築すること。

イ コンビニ交付証明発行サーバとの連携

ウ 住基ネット連携

エ 出入国在留管理庁連携

オ 国保情報集約連携

カ 軽 JNKS 連携

キ 共通納税 IFS 連携

(5)ファイルサーバ

ActiveDirectory と連携し、ファイルを保存、共有するために使用する。

〔構築要件〕

ア 仮想化基盤上で動作させること。

イ Windows Server 2022 で動作させること。

ウ 各フォルダに適切なアクセス権を設定すること。

エ バックアップ先を用意すること

〔移行要件〕

ア 既存サーバのファイル、アクセス権をすべて移行すること。データ移行の方法について、本市と協議すること。

イ 端末に設定されているショートカットを変更する必要がある場合は、グループポリシーなどで端末の設定を一括変更すること。

(6)戸籍システム

現在本市で利用中の戸籍システムを利用可能とすること。

〔構築要件〕

ア 本市が指定する端末に、当該システムを利用可能とすること。

4.2 ネットワーク機器構築作業

4.2.1 ネットワーク機器構築要件

「3.3 調達機器一覧」に示したネットワーク機器においては、構築要件を以下に記載する。

各庁舎と出先機関との接続や個人番号利用事務系システム用のクラウド回線など関連する部分の通信試験を行うこと。必要に応じてそれぞれの導入業者と打合せや協議が必要になる場合が想定されるため、その部分についても積算すること。

なお、既存の機器の設定情報については、業者決定後に情報開示することとする。

(1)ルータ構築要件

本装置は、本庁舎と個人番号系料事務系クラウドなど、外部へ接続するためのルータである。詳細は業者決定後に開示する。

〔構築要件〕

ア IP アドレス、ルーティング、VLAN、フィルタリング等について現在の設計を移行すること。現在の設計は落札後に開示するものとする。必要に応じて、既存業者と打合せを行い、協議して設計を行うこと。

イ 接続される他システムとの疎通確認を行うこと。

4.3 端末構築作業

4.3.1 端末構築要件

個人番号事務系ネットワークにおいて使用する端末。既存の端末の設定情報については、業者決定後に情報開示することとする。

〔構築要件〕

ア OS は Windows11 Pro (23H2 もしくは 24H2) とすること。

イ Active Directory ドメインにクライアントとして参加設定すること。

ウ 資産管理システムのエージェントのインストールを行い、資産管理システムサーバで管理できる状態にすること。

エ ウイルス対策サーバよりウイルス対策エージェントのインストールを行い、サーバ側で管理可能な状態にすること。

オ 全端末に対して構築事業者と本市の間で協議した IP アドレスおよびホスト名を設定すること。

キ 全端末に対してテプラを貼り付けホスト名が目視確認できるようにすること。

ク Adobe Reader をインストールすること。バージョンについては、本市で動作するアプリケーションが問題なく動作する版数とする。業者決定後、本市と協議

すること。

Microsoft Office をインストールすること。ライセンスについては、本市が提供する。

4.4 その他付帯作業

機器の導入や現地への設置にあたり、配線や電源工事が必要になる。以下のような作業が想定されるため、積算すること。

(1) 電源工事

現行システムとの平行稼働を考慮し、那須烏山市役所烏山庁舎サーバ室内に電源を供給している分電盤より、本事業で導入する機器に対して必要な電源工事を行うこと。

(2) その他

本事業にて導入する機器等の空き箱・梱包材などについては、納入業者にて持ち帰り処分すること。

5. 成果物

5.1 工程

- (1) 本事業は、システム調達にあたり、既存環境や他業者との連携が必須となる。該当事業導入業者と連携を図り円滑に事業を推進すること。
- (2) 本事業の一部または全部を第三者に再委託（請負その他の委託形式は問わない）する場合は、本市に事前の承諾を得ることを条件として、再委託を行うことができるものとする。

5.2 成果物

提出書類及び納品物は以下のとおりとし、適切な工程時に提出すること。なお、提出物の部数については契約書を除き、1部とし、電子データも併せて提出すること。電子データの提出手法は任意とする。

No.	納品物
1	機器明細一覧
2	構築作業スケジュール
3	ネットワーク構成図

5.3 その他

(1) 構築場所

構築作業について、全作業を本市庁舎内で行うことは不可とする。ただし、庁内機器設定やテスト運用等作業が必要な場合は市と協議の上実施すること。

事前構築時の費用については、導入業者が負担すること。また、同様に作業時や納品物として媒体が必要になる場合も導入業者が負担すること。

(2) 作業完了報告

作業完了に伴う作業完了報告書を提出すること。

6. 検査

6.1 検査種別及び範囲

導入業者は、本市が実施する現地立会検査に先立ち、あらかじめ事前検査を行い、成果物及び運用テスト結果報告書を検査日までに提出すること。検査の細目及び日程については別途協議の上、決定する。また、以下の点を考慮すること。

(1) 合否の判定

検査成績が本仕様書の規定に適合したとき合格とする。

(2) 検査費用

検査前の調整等に要する費用は導入業者の負担とする。

(3) 検査場所

検査は本市の庁舎内において行う。

以上